

○ 令和元年東日本台風や令和2年7月豪雨等、近年、全国各地で水災害が激甚化・頻発化する中、阿武川水系においても、流域全体でハード・ソフト一体となった事前防災対策を進める必要があることから、あらゆる関係者の協働により、以下の取り組みを実施していくことで、流域における浸水被害の軽減を図る。



※地理院地図に浸水想定範囲を追記して掲載  
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

○ 阿武川水系では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の工程で「流域治水」を推進する。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河川改修	山口県	市道鎌倉橋架け替え完了 築堤工、護岸工、河道掘削工等		
		萩市	護岸改修		
	河川浚渫	山口県、萩市、山口市	河川浚渫		
	既存ダムの有効活用	山口県	ダムの事前放流等の実施		
	下水道施設の整備と保全	萩市	施設の整備と保全		
	雨水流出抑制施設設置補助制度の利用促進	山口市	補助制度の利用促進		
	砂防堰堤の整備	山口県	太郎越北川、玉江浦川、蔵屋深流、牛地1川、曾根南川、吉部野下中川、水戸南川		
	農業用可動堰の改修	山口県	可動堰改修	朝早堰 吉部野堰	継続的な砂防堰堤の整備
	水田の貯留機能向上	山口県、萩市、山口市	田んぼダムの検討等		
	森林の整備・保全及び治山対策	山口森林管理事務所、森林整備センター 山口県、萩市、山口市	森林の整備・保全、治山対策		
被害対象を減少させるための対策	水害リスクを考慮したまちづくり	萩市	R7改定予定 立地適正化計画の運用・改定		
	防災まちづくりの検討に必要な情報の整備	山口県	多段階な浸水リスク情報		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	浸水想定区域図やハザードマップ等の作成・周知	山口県、萩市、山口市	作成・周知・利活用		
	河川監視体制の強化	山口県、萩市、山口市	システム更新 R5山口県土木防災情報システムのリニューアル 簡易型水位計・河川監視カメラ等の整備・利活用 R5山口市総合防災情報システム導入		
	総合防災システムの整備	萩市	R3整備	運用	
	防災アプリケーションの整備	萩市	R3整備	周知・利活用	
	防災メール等の多様な手段による情報の発信・伝達	山口県、萩市、山口市	機能強化・普及・啓発		
	防災行政無線のデジタル化	萩市、山口市	R3(山口市)整備	R5(萩市)	運用
	出前講座等を活用した防災教育の推進	山口県、萩市、山口市	防災教育の充実・強化		
	自主防災組織育成の育成や活動の支援	山口県、萩市、山口市	率先避難体制の整備・地域防災力の向上		
	要配慮者利用施設における避難確保計画の作成や避難訓練の促進	山口県、萩市、山口市	避難の実効性確保		
	避難行動要支援者に対する避難マイプラン(個別避難計画)の作成や避難訓練の促進	山口市	避難の実効性確保		
土のう等水防資機材の配備	山口市	資機材の配備			

気候変動を踏まえたさらなる対策を推進